



CSR Report 2019



茨城トヨペット CSRレポート 2019



茨城トヨペット株式会社

本社 / 水戸市千波町2028-1

本社 お客様相談テレホン **0120-309567**

※この番号は本社(水戸)に通じます。車検・整備等のお問合せは、お店にお電話下さい。
受付時間:AM9:30~PM5:30(土・日・祝 ~PM6:00)

クルマの詳しい情報は、
ホームページへ
アクセス!



楽しいイベントや
各種情報は
茨城トヨペット公式SNSで
チェック!



Facebook



Instagram



LINE



<https://www.ibaraki-toyopet.co.jp/>

※一部携帯電話・スマートフォン・アプリケーションによっては読み込みできない場合がございます。

クルマに、暮らしに、リンクする。



茨城トヨペット



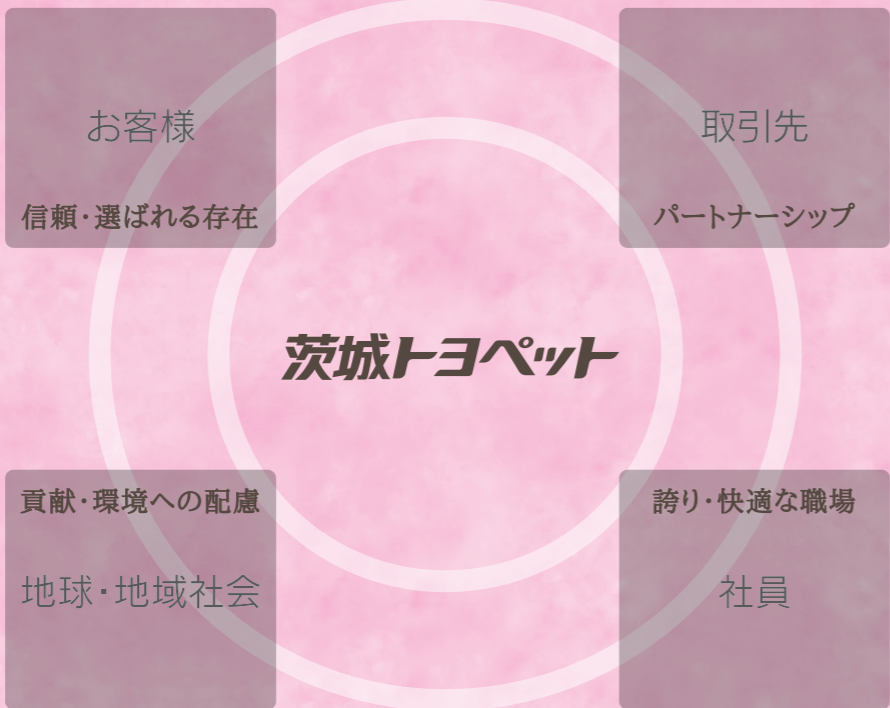
CSR

Corporate Social Responsibility

CSR = 「企業の社会的責任」

CSRとは、企業が利益を追求するだけでなく、社会や環境へ与える影響に責任を持ち、企業に関わる全ての人たちからの要求に対し、企業として適切に応えることです。

4つのステークホルダーから必要とされるために



茨城トヨペットにとって社会的責任を果たすこととは、お客様、地球・地域社会、取引先、社員の4つのステークホルダー※のニーズを満たし、満足度を高めることと考えています。

茨城トヨペットはステークホルダーの満足度を向上し、企業価値を高め、「地球・地域社会から愛され、選ばれる存在・必要とされる存在」であり続けるために、社会とともに持続可能な発展を目指します。

※ステークホルダー：企業に対して利害関係を持つ人のこと。お客様や社員、株主だけでなく、地域社会までも含めている場合が多い。



CSR Report 2019

茨城トヨペット CSRレポート 2019



CONTENTS

- 02 **トップ・メッセージ**
「愛」と「感謝」を忘れずにこれからも邁進します
- 04 **茨城トヨペットの活躍する女性スタッフたち**
あらゆる場面で女性スタッフが活躍
- 06 **IBARAKI TOYOPET SPORTS**
仕事とスポーツ活動の両立でバランスよく楽しい人生を
- 08 **年間イベント報告**
一年じゅう、地域と、自然と、人々と。
- 11 **社会貢献活動**
これからも、地域に密着した企業市民として
- 12 **茨城トヨペットの誓い**
茨城トヨペットの実践する CSRの3本柱
- 13 **CSR基本方針／環境方針／労働安全衛生方針**
CSR活動推進体制
- 14 **茨城トヨペットに最新技術を見にいこう！**
「つながる安心」トヨタのネクティッドサービスとは
- 17 **CSR活動履歴(概略)**
これからも、そしていつまでも。
- 18 **環境報告**
地球のため、未来のため、子どもたちのために毎日実践しています！
- 19 **環境保全活動**
地球環境の保護と豊かな社会を実現するために
- 20 **環境報告**
茨城トヨペットが実践する、環境保全・地球温暖化防止への取り組み
- 22 **会社概要**
茨城トヨペット 事業紹介
- 24 **ご意見・ご感想**
お客様から寄せられた「環境や地域社会へ取り組んでいること」

編集方針

本レポートは、茨城トヨペット株式会社のCSR(企業の社会的責任)に関する取り組みを、「お客様」「地域の皆様」「取引先」「社員」の4つのステークホルダーの皆さまに対しわかりやすい取り組み報告となるよう努めました。CSRの取り組みは、皆さまとの対話なしには成り立ちません。本レポートをコミュニケーションの一助としてお読みいただき、添付のアンケートはがきからご意見をお寄せいただければ幸いです。



**「愛」と「感謝」を忘れずに
これからも邁進します。**

茨城トヨペット株式会社
代表取締役社長
幡谷定俊

茨城トヨペット CSRレポート2019をご覧ください。
ありがとうございます。

そして日頃からご愛顧いただいております
お客様、多くのビジネスパートナーの皆様、
店舗周辺の地域の皆様、ともに働いてくれる
メンバーに改めて感謝申し上げます。

当社は「自動車を通じて地域のお客様の
お役に立ちたい」という思いのもと、昭和31
年に創業いたしました。本年で創業から63
年が経ちますが、「まだまだ通過点」「明るく、
楽しく、元気に」仕事をしようとメンバーには
よく話しています。

自分が元気でないと、お客様に最高の

笑顔で接することは出来ません。

去年よりは今年、昨日よりは今日、もっと
もっといい会社になって、お客様に茨城トヨ
ペットなら任せて安心と言ってもらえるよう
にしていきたいです。

2002年に地球環境を見据えた環境マネ
ジメントシステム「ISO14001※」の認証取得、
2006年からはトヨタ販売店協会CSRガイ
ドラインとして、CSRを推進する活動を開始
しました。この「CSRレポート」も2008年に
始まり、今回で12冊目になります。

地域に根差した活動を実践しておりますが、
今年から新たに始めた取り組みのひとつと

して「茨城トヨペットバスケットボールスクール」
があります。スクールでは、県内全域から
集まった子どもたちがプロバスケットボール
チームの選手やコーチから指導をうけます。
子どもたちの吸収力というものは凄まじいも
ので、あっという間に覚えて身につけていき
ます。そして、教わっている時の子どもたちの
真剣な顔つきや初めてシュートが入ったとき
のキラキラとした笑顔。見ているこちらまで
思わず笑顔になります。

そしてバスケットボールは一人では出来ま
せん。バスケットボールという競技を通して、
チームワーク、人との和といったことを自然
に身につけることができます。会社も私一人
では成り立ちませんから、チームワークの重
要さを改めて気づかせてくれます。

バスケットボールは今年茨城県で開催され
る国体や来年の東京オリンピックの種目にも
なっています。このスクールに参加した子ど
もたちの中から、もしかしたら未来の国体参
加者、オリンピック出場者が出てくるかもし
れない。そんな事を考えるとわくわくしてき
ますね。彼らに秘められた無限の可能性を信
じて、今後もこの活動を大切にしていきたい
と思います。

また、本業を通して社会に貢献するために、
クルマの販売、車検のご入庫ごとに盲導犬
基金を積み立てる活動を続けて本年で12
年目になります。現在までに7頭の盲導犬が
デビューしました。これは私達だけではなく、

お客様の力も貸して頂き成し得た成果です。

今後も、盲導犬を待つて下さっている方の
ところへ一頭でも多く派遣できるように活動
していきたいと思ひます。

私はESとCSには共通点があると思ひま
す。それは「愛」と「感謝」です。お客様から
の「ありがとう」をいただくためには、メンバ
ーが感謝の気持ちを持って仕事ができるよう
な環境を整えてあげる必要があります。社長一
人では会社の経営はできません。メンバー全
員の力が必要です。「一人の百歩より百人の一
歩」。社員個々の力を束ねて進むことが、会社
の成長につながると考えています。お客様に
“トヨペットさんをお願いして良かったよ、あ
りがとう”と言ってもらえるよう、感謝の気
持ちを忘れずこれからも邁進していきたいと
思ひますので、皆様からも忌憚のないご意見
をいただければ幸いです。

茨城の未来のために、何が出来るのか。
お役に立てるには、どうすればいいのか。

会社も人も、そしてCSR活動には終着
駅はありません。平成が終わり新たな時代、
令和が始まった今、次の世代へいい形でバト
ンをつないでいきたいと考えています。

茨城トヨペットは未来に向かってこれから
も地域の為、社会の為にCSR活動を実践し
ていきます。

幡谷定俊

※ISO14001
環境保全に取り組むためのマネジメントシステムを定めた国際規格。



茨城トヨペットの

活躍する女性スタッフたち



「自動車ディーラーは男性の職場」というイメージがあるけれど、茨城トヨペットはフロアスタッフ・営業職・サービス・事務職などあらゆる場面で女性スタッフが活躍している会社です。茨城トヨペットはこれからも男女ともに働きやすい職場環境づくりを意欲的に取り組んでいきます。



お客様からの言葉がモチベーションアップに

常総中妻店 サービス課 水島 スタッフ

私は数少ない女性メカニックとして日々、お客様の大切なお車を預り整備しております。入社時は慣れないことばかりで毎日が不安でしたが、先輩方が優しく指導してくれた事で仕事が楽しいと思えるようになりました。分からないことがあれば丁寧に教えてくださったり、作業で困っているときには、声をかけていただくなど優しい先輩に助けられました。また、私が仕事をする中でモチベーションが上がる出来事があります。それは、お客様から「女性の整備士さんって凄いな」「男の人達に負けずに頑張ってるね」などと、直接言ってくれることがあり、そんな触れ合いがとても励みになります。休日は家族や友だちと旅行に行ったり、食べ歩きなどをして満喫しています。仕事と休日が充実できるこの環境が今後も続くよう、これからもお客様のお車を一生懸命真心こめて整備していきたいです。



ライフスタイルに合わせた働き方を選びました

U-Carセンター下妻店 営業課 森川 スタッフ

私は、主に接客対応や電話対応、経理業務などを行っています。そして今は転勤やいろいろな業務経験を経て、試行錯誤しながらも日々仕事のやりがいを感じています。プライベートでは3児の母。結婚や出産をしても働き続ける女性に憧れ、私もその選択をしました。会社ではライフスタイルに合わせて時短勤務にしたり、戻れる居場所があるのはありがたいことでした。働きながら子育てするのは不安でしたが、家族や職場の方々にも助けてもらっています。家族と休みが合わないこともありますが、大型連休などは家族揃って出かけるのが楽しみです。そして子供達がくれる心のこもった手紙やイラストが私の宝物です。これからも自分らしく、笑顔で元気なワーキングマザーとして精一杯頑張ります。



「自分にできること」を考え行動しています

つくば学園の森店 営業課 柳田 スタッフ

車の営業=男性の仕事というイメージの方、たくさんいらっしゃると思います。実際のところ、男性に比べて女性の営業の方は少ないです。しかし、その中で自分にできることを考え行動し続けていけば、自然と自分らしい働き方になるのかな、と思っています。この車を買ってよかった、このお店で買ってよかった、あなたから買ってよかった、そう思っただけのお客様を一人でも増やすことが、私の仕事のやりがいかな、と思います。仕事をしていく上で、男女の差を感じることはありませんが、それがマイナスになることはほとんどありません。上司や先輩にサポートしていただきながら働ける環境に感謝しています。



フレックスタイム勤務の活用でプライベートも充実しています

本社 営業支援部 営業活動推進課 奥村 スタッフ

現在の主な業務は、自動車保険に関わる書類の確認や店舗スタッフの問い合わせ対応をしております。時には私の知識不足で店舗スタッフやお客様にご迷惑をおかけしてしまうこともあります。周囲のメンバーにサポートしていただきながら楽しく仕事しております。また、店舗スタッフとのやりとりの中で「ありがとう!」「助かった!」と言っただけの時は、私にとって仕事へのやりがいを感じる瞬間です。これからも感謝の気持ちを忘れずに仕事に励みたいと思います。また、自分らしい働き方としては、フレックスタイム勤務(業務計画にあわせて就業時間・始業時刻を一定のルールの中で選択が可能)を活用しています。残業時間を減らすことで、友達や家族と過ごし、プライベートも充実しています。

子育てサポート企業」として「くるみんマーク」に認定

次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たした企業は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定(くるみん認定)を受けることができます。この認定を受けた企業の証が、「くるみんマーク」です。

茨城トヨペットでは、2016年2月に認定を受けています。



安全衛生委員会の設置

茨城トヨペットでは、2007年12月より労働安全衛生法等、関連法令及び当社の就業規則第78条(安全衛生管理体制)に基づき「安全衛生委員会」を設置しました。

当委員会では、当社における安全衛生の充実を図り、社員の安全と健康を確保するとともに快適な職場環境の形成を促進することを目的としています。

2019年4月より「働き方改革」の一環として、社員が効率的に働き、しっかり休むための各部署の取り組みを展開し、全体の意識向上を図る議論にも積極的に取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランスの推進

茨城トヨペットでは、組織の活性化と総労働時間短縮を図るための勤務体系づくりとして、本社では「フレックスタイム勤務」、営業店舗では「時間差勤務」を導入しております。

また「働き方改革」に先駆けて、2017年8月より「計画年次有給休暇制度(年間6日間)」を導入しております。計画的に有給休暇の申請をする事で家族や友人と旅行に出かけるなど、心身の疲労感をリフレッシュする良い機会として活用されています。

このように、仕事と生活のバランスのとれた「ワーク・ライフ・バランス」の実現を推進しております。

教育研修体系概要(一般スタッフ対象)

■管理職(店長、GM、課長、サービスマネージャー)対象の教育研修は別に定めています。

年齢目安	研修講座名
55歳~	●キャリア・デザイン【II】 定年後も再雇用される為に必要な現有能力を確認する年金の基礎知識、再雇用チャレンジ制度についての理解を促進する
45歳~50歳前後	●キャリア・デザイン【I】 自立に向けた10年後の職場生活を踏まえたキャリア開発のシナリオ作りの知識と技術の習得を目指す
30歳~40歳前後	●キャリア・ディベロップメント 自分の中核能力を理解し、今後どのように組織に貢献できるかを考える
5年次 24歳~26歳	●中堅社員研修 セルフコントロール手法とリーダーシップについて学ぶ ●思考力向上 ビジネスパーソンに必要な論理的な思考能力を身につける
4年次 23歳~25歳	●キャリア・メイキング キャリア開発に必要な考え方やスキルを習得し、これからのキャリアビジョンを考える
3年次 22歳~24歳	●コミュニケーション強化【知識】 ビジネスコミュニケーションの基本を身につける
2年次 21歳~23歳	●キャリア・プランニング 自分の可能性を広げる為のキャリア形成に関する基本的な考え方を身につける ●CSマインド お客様満足度(CS)を高める為に必要な考え方や実践ポイントを理解する
1年次 20歳~22歳	●メンタルヘルス【基礎】 各種ストレスに対するセルフケアのポイントを理解する

当社の求める人材像

常に豊かな人間性と向上心を持ち、社会の発展に貢献できる人材へ

1.短期的視点に限らず、中長期的な視点で仕事に取り組める力!!

2.人と人のつながりを大切にし、自ら考え主体的に行動できる力!!

3.幅広い見識を持ち、常に前向きにチャレンジできる力!!

IBARAKI TOYOPET SPORTS

仕事とスポーツ活動の両立でバランスよく楽しい人生を

茨城トヨペットが発信する最新のスポーツ情報はこちら

TOYOPET
SPORTS CHANNEL

<https://www.ibaraki-toyopet.co.jp/toyopetsportschannel>



茨城トヨペット 株式会社 代表取締役副社長
幡谷 俊一郎

当社では、近年スポーツ活動が盛り上がりを見せています。硬式野球部が10年振りに復活。日本野球連盟に所属し、茨城県の企業チームとして対外試合や公式戦に出場しています。

また、モータースポーツと剣道部も活動をはじめ、レースや対外試合に出場するなど、発足以降、着実に力をつけています。

企業活動とスポーツの共通点は、たくさんの方に支えていただくことで継続できる点ではないでしょうか。

私自身、高校時代はラグビー部に所属していました。一人ができることには限界があります。チームが一丸となって目標に邁進しなければ勝利することはできません。

何よりも、家族を含め、たくさんの方に感謝する事の大切さ等、人生に役立つ多くの事を学びました。

また、当社の社長も以前から、「当社に入社したメンバーには、やりたいことを出来るだけやらせてあげたい。続けさせてあげたい。」という思いを持っています。

やりたいことができれば、本業である仕事にも力が入ります。そして、支えてくださる家族や仲間にも感謝の気持ちが溢れます。

そうならば、自らの人生をさらに輝かせることができるのではないのでしょうか。

社会人として、仕事とスポーツ活動の両立を大切に、バランスよく人生を楽しんでもらえればと願っています。



IBARAKI TOYOPET BASEBALL CLUB

茨城トヨペット硬式野球部



社員からの要望がきっかけで、幡谷定俊社長が社内活性化のために2006年10月に創設し2007年から本格的に活動を開始しました。

2009年11月に一度活動を休止しておりましたが、社員からの復活を望む声に幡谷定俊社長が答える形で2018年3月に、過去の野球部員と若手社員の中から再度部員を集め、総員33名で活動を開始しました。

基本的には仕事が一番優先!!仕事での成果をしっかりと残し、野球も精一杯頑張る!!というスタイルです。その為、練習は主に会社定休日の月曜日に、短い練習時間の中で「どのように試合に勝つか?」を常に考えながら練習に励んでいます。

大事なことは、勝利することはもちろん、それ以上に野球を通して茨城トヨペットの名前を世に広め、更には茨城トヨペットFANを今以上に増やす事です。

皆様に愛され、応援されるようなチームを作り上げていきますので、今後とも応援、宜しくお願い致します。



IBARAKI TOYOPET RACING

茨城トヨペットレーシング



茨城トヨペットでは「ファンづくりの一環」でモータースポーツ活動に取り組んでいます。

2015年より参戦しているGR86/BRZ Raceでは、2018プロフェッショナルシリーズで、第3戦5位、第7戦6位と上位を狙えるチームになりました。2019年は、SUPER GT(500クラス)等に挑戦する中山雄一選手を起用し優勝を目指します。レースではメカニックを社員が交代で担当し、2017年は25人、2018年は27人が参戦しています。また、2018年は、国内最大規模のカート耐久レース「K-TAI」に社員17人2チームで初参戦しました。

その他、4月には、お客様向けカート大会「SMILE KART」を開催し50人が参加。8月には、お客様、社員合わせて70名が参加し「86レース応援&S耐観戦ツアー」を開催する等、お客様や社員が参加できるモータースポーツ活動を推進しています。

これからも多くの方に「クルマの楽しさ」「走る楽しさ」を伝えて参りたいと思っております。

IBARAKI TOYOPET KENDO CLUB

茨城トヨペット剣道部



茨城トヨペット剣道部は2016年に発足し、現在部員は13名で活動しております。

剣道部員は営業スタッフ、サービスエンジニア、本社スタッフなど職種も様々ですが、剣道の経験値も様々です。中学生の時にしか剣道をやっていなかったメンバーや大学まで剣道漬けだったメンバー、茨城県警で腕を磨いた猛者などバラエティ豊かな部員が集まり、楽しく、真剣に剣道に取り組んでいます。

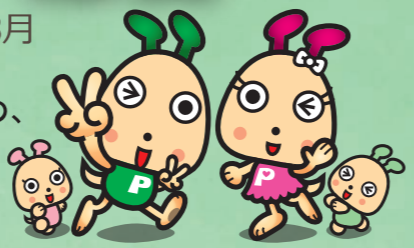
練習は仕事が終わった後や会社の定休日に活動しておりますが、試合の日など周囲のメンバーに支えてもらいながら参加させていただいており、自分たちの好きな剣道をやらせてもらう環境に感謝の気持ちを忘れず部活に参加しています。

毎年秋にはトヨタ自動車関連企業、全国の私たちがのような販売店が一堂に会し、愛知県内で全国オールドトヨタ剣道大会が開催されますので、そこで日頃の練習の成果を出せるよう日々精進しております。

一年じゅう、
地域と、自然と、
人々と。

2018 Ibaraki Toyopet Event Report 年間イベント報告

2018年4月～2019年3月



茨城トヨペットは、企業市民として各事業所周辺の皆様との交流を深め、一年を通して地域社会の活性化、自然保護、文化的貢献など幅広い方面での社会貢献を追求しています。

楽しいイベントや各種情報は **茨城トヨペット公式SNS** でチェック!



● 地域と関わるイベント盛りだくさん! ●

2018
7
July

TOYOPET FARM
じゃががふえす

平成30年 7月1日(日)開催

2018
7・9
Jul・Sep

トヨタソーシャルフェス!!

〈第1回〉平成30年 7月8日(日)開催
〈第2回〉平成30年 9月8日(土)開催

2018
7
July

第8回中古自動車査定士
技能コンテスト全国大会

平成30年 7月20日(金)開催

梅雨明け直後の快晴の中、じゃががいも掘り体験やトラクター同乗体験、ポニー乗馬体験など子供たちにとってたくさん初めてのことを体験できた楽しい農業体験イベントとなりました。

第1回は毎年多くの方が訪れる県内屈指の海水浴場・大洗サンビーチ海水浴場(大洗町)で、第2回は多様な生物が息する逆川緑地(水戸市)で清掃活動を実施しました。

茨城県代表として茨城トヨペットから守谷松並店の倉持スタッフが出場し、出場選手52名の中から茨城県代表として初の「優秀査定士賞」に選ばれました。

2018
4
April

第28回 国際盲人マラソンがすみがうらマラソン兼
かすみがうらマラソン大会

平成30年 4月15日(日)開催

霞ヶ浦を舞台に行われる参加者25000人超の大規模な市民マラソン大会、茨城トヨペットでは今年大会でも計時車など車両提供でお手伝いさせていただきました。

2018
4
April

スマイルカート

平成30年 4月15日(日)開催

お客様向けカートイベントを千葉県ハーバーサーキットにて開催いたしました。お洒落な雰囲気の内サーキットで、非日常の時間を楽しんでいただくことができました。

2018
5
May

第43回茨城トヨペット
ふれあいグリーンキャンペーン

平成30年 5月29日(火)開催

2018年の苗木寄贈式は笠間市あご天狗の森公園にて開催。緑の大使として2018ミス・インターナショナル日本代表の杉本雛乃さんも出席されました。

2018
8
August

お仕事体験プログラム
エンジニア体験編

平成30年 8月21日(火)開催

県内の小学生をお迎えしてのキッズエンジニア体験。本社トレーニングルーム内の普段は見ることのない光景に目を輝かせていました。

2018
9
September

スマイルファンミーティング
inもてぎ2018

平成30年 9月17日(祝)開催

お客様をツインリンクもてぎにお迎えし、家族で楽しめる遊び放題のモビパークやカートへの参加など大変盛り上がりました。

2018
10
October

第29回茨城トヨペット杯
ゲートボール大会

平成30年 10月7日(日)開催

今年で29回目を迎えた本大会、96チームが水戸市総合運動公園で熱戦を繰り広げ、チーム取手が優勝しました。

2018
6
June

ツール・ド・つくばは2018
(第10回筑波山ヒルクライム大会)

平成30年 6月17日(日)開催

今年も茨城トヨペットでは、地域のスポーツ振興の取組みのひとつとして、大会で使用する車両を提供させていただきました。

2018-2019
6-3
June~Mar

トヨペットカフェ

昨年大好評いただいた「TOYOPET Café」、2018年度も開催されました。茨城トヨペット各店舗の地元で美味しいと評判のお菓子を、当日ご来店いただいたお客様にご提供するイベントは今年も大好評でした。

平成30年度 トヨペットカフェ開催日

〈第5回〉平成30年6月23日(土)24日(日)	〈第7回〉平成30年11月23日(金)24日(土)25日(日)
〈第6回〉平成30年9月15日(土)16日(日)17日(月)	〈第8回〉平成31年3月16日(土)17日(日)
【一部店舗:9月22日(土)23日(日)24日(月)】	

2018
10
October

第3回
水戸黄門漫遊マラソン

平成30年 10月28日(日)開催

水戸市内を巡るフルマラソン大会。茨城トヨペットも車両提供で参加し、ランナーの皆さんと一緒に大会を盛り上げました。

2018
11
November

こめがふえす
TOYOPET FARM AUTUMN

平成30年 11月3日(土)開催

爽やかな秋晴れの中での稲刈り体験、コンバイン同乗体験、お楽しみの青空ランチタイムなど、子供たちの色々な表情を見ることができた楽しい農業体験イベントとなりました。

2018
10-12
Oct~Dec

トヨタ原車体験プログラム
クルマまるわかり教室

平成30年度実施実績

平成30年10月 4日	つくば市立荃崎第二小学校
平成30年10月 19日	古河市立西牛谷小学校
平成30年11月 9日	つくば市立桜南小学校
平成30年12月 13日	古河市立仁連小学校
平成30年12月 18日	ひたちなか市立三反田小学校

2019
2
February

第6回
社内サービス技術コンクール



平成31年 2月4日(月)開催

お客様との信頼関係を高度な技術と専門的な知識でバックアップするサービススタッフの技術向上を目的に、茨城トヨペット社内サービス技術コンクールを開催しています。

今年で第6回目となるこの大会、サービスエンジニアの日頃の努力と成果が試されます。出場選手は、昨年入社した新人エンジニア達と、厳しい予選を見事勝ち抜いてきた代表選手。各店舗からスタッフが応援に駆け付け、会場は大いに盛り上がりました。

今年「新人エンジニア競技」にて新人王に輝いたのは、古河東牛谷店の青木スタッフでした。

全店舗の中から予選を勝ち進んで選ばれた精鋭による「代表競技」で、見事茨城トヨペット全エンジニアの頂点に輝いたのは日立田尻店の梶山スタッフ。準優勝は神酒店の宮本スタッフでした。

2019
1
January

第8回
常陸大宮クロスカントリー大会兼
みんなが楽しくグリーンウォーキング



平成31年 1月20日(日)開催

常陸大宮市の大自然と澄み切った空気の中開催される、ゴルフ場を舞台としたクロスカントリー大会・ウォーキングイベントに協賛しています。

2019
3
March

茨城トヨペットスケート教室



平成31年 3月2日(土)開催

笠松運動公園アイススケート場にて、茨城県在住の小学生100名が茨城県スケート連盟の皆様から指導していただきました。

2019
3
March

第17回
茨城トヨペット杯
小学生ドッジボール大会



平成31年 3月17日(日)開催

ひたちなか市総合運動公園 総合体育館で熱戦を繰り広げ、つくば市の「つくばブレイズ」が優勝しました。

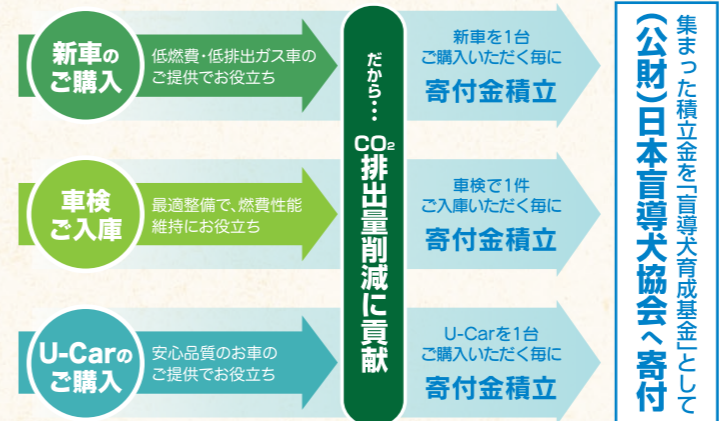
茨城トヨペットの
社会貢献
活動

これからも、地域に密着した企業市民として

茨城トヨペットは、企業市民として各事業所周辺の皆様との交流を深め、地域社会の活性化、自然保護、文化的貢献など幅広い方面での社会貢献を追求しています。

「盲導犬育成基金」を積立て(公財)日本盲導犬協会へ寄付

茨城トヨペットでは「新車購入」「U-Car購入」「車検ご入庫」1台ごとに盲導犬育成基金を積立てています。ご購入いただきました皆様も「CO₂の削減に貢献する車を普及」させると同時に「福祉活動に貢献」されていることとなります。



2018年度に積み立てた盲導犬育成基金は、募金を含め3,286,992円になりました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げますとともに、今後も「盲導犬育成基金・募金」へのご理解・ご協力よろしくお願いたします。

すべての人に快適な移動の自由を提供
～福祉車両「ウェルキャブ」販売～

「すべてのお客様に移動する自由をもっと身近に、もっと快適に感じてほしい。」という願いを込めて、2013年4月につくば西大橋店にウェルキャブステーションを設置しました。



茨城トヨペットつくば西大橋店

トヨタの福祉車両(ウェルキャブ)は、お客様一人ひとりの様々な事情や使い方に合わせたカスタマイズによるきめ細やかな対応が可能です。

ウェルキャブステーションでは、ウェルキャブ車両の常設展示や専門スタッフによる適切なアドバイスを行っています。



幼児向け交通安全教材の贈呈

社会貢献活動の一環として県内の幼稚園や保育所に、交通安全の大切さを楽しく学べる教材をプレゼントしています。

本年度は交通安全絵本及び紙芝居を贈呈。

紙芝居では、道路への急な飛び出しの危険性・雨の日の通行方法について、株式会社トヨタ名古屋教育センター(中部日本自動車学校)が開発した、ひよこをモチーフとしたキャラクター「クック」を用い、分かり易く説明したものです。

加えて、絵本では、保護者向けに幼児の事故実態やチャイルドシートの必要性について解説しています。



2008年 茨城県初、介助専門士を配置
及びAEDを全店に設置

茨城トヨペットでは、ご来店いただいたすべてのお客様が安全、安心かつご不便なく快適に店内をご覧いただけるように、介助の正しい知識と技術を習得した「介助専門士」の資格を持つスタッフを店舗に配置致し、ご高齢の方や体が不自由なお客様はもちろん、どなたでも安心してご来店いただきご相談できるお店づくりを実践します。

また、全店にAED(自動体外式除細動器)を設置し、社員やお客様の安全確保に努めています。



地域密着型カーライフ情報誌「さんさん」発行

茨城トヨペットでは、ユーザーの皆様へ、車についての知識、関心を深めていただきますとともに、楽しく快適なカーライフをお送り頂くことを目的に、季刊情報誌「さんさん」を刊行し、希望のお客様に郵送しています。

また、本冊子は茨城トヨペット各店のショールームでも無料配布しております。



茨城トヨペットの誓い

私たち茨城トヨペットは、持続可能な開発をテーマに、法規制の遵守などにとどまらず、自主的、積極的かつ継続的に環境保全に取り組むためのマネジメントシステムを定めた国際規格「ISO14001」の認証取得に県内でもっとも早く着手してきました。

ISO認証取得活動取り組みから18年が経過しましたが、私たち茨城トヨペットがすべきことはまだまだたくさんあります。

そして2006年からは、環境問題はもとより、あらゆるステークホルダー※を重視した経営が重要だと考え、私たち茨城トヨペットでは「企業の社会的責任＝CSR」に取り組んでいます。

これからも私たち茨城トヨペットが地域社会から信頼される企業市民として成長を持続できるよう、お客様、地域社会、取引先、茨城トヨペットのメンバーなど、すべてのステークホルダーを重視した経営を実践いたします。

※ステークホルダー：企業に対して利害関係を持つ人のこと。お客様や社員、株主だけでなく、地域社会までも含めていう場合が多い。

環境活動の国際規格、ISO14001認証取得

地球温暖化や資源枯渇など、地球環境問題に対する取り組みは現代を生きるすべての人が考えなければならない問題です。節電を心がける、リサイクルできるように分別をする、買い物もエコバッグを持参する。それは個人も企業も同じことです。だからこそ、個人よりも環境に対する負荷の大きい企業や自治体は、環境へ負荷をかけない仕組みを構築する必要があります。それを国際的な規格として制定し認証するような仕組みにしたものが、環境マネジメントシステム【ISO14001】です。

茨城トヨペットでは、2001年4月に「環境委員会」及び委員会をサポートするチームとして「ISO推進事務局」を発足し、環境マネジメントシステムの取り組みを開始しました。2002年度にまず2店舗の「ISO14001」認証を取得。2003年度に本社及び8店舗、2004年度には10店舗、と順次認証範囲を拡大、現在本社及び36事業所のISO14001認証を取得しています。

茨城トヨペットの実践するCSRの3本柱

1 コンプライアンス (法令遵守)

お客様の身になって考え、行動していく

【コンプライアンス】とは法律や規則などに従って、活動を行なうこと。「法令遵守」を意味する語として最近広く使われていますが、私たち茨城トヨペットは、法令遵守を含めた「社会からの要請」へ応えていくことが「肝要」と考えます。お客様のお役に立ちたい、社会全体のお役に立ちたい、皆さんの喜ぶ顔が見たい、そのために、コンプライアンス、公正・透明性の確保に取り組んでいきます。

個人情報保護法への対応
人権、消費者への対応

指定整備事業の適正運営
公正なビジネス慣行

2 環境対応

次世代へ残す地球環境への提言

地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、水質汚濁など、今や企業にとって環境問題は避けて通ることはできません。

私たち茨城トヨペットは環境マネジメントの国際規格【ISO14001】に取り組むことにより環境保護活動を推進し、ハイブリットカー『プリウス』をはじめとした環境に配慮した車の普及に努めていきます。

環境保護活動への対応
環境マネジメントの全社運用



ISO14001登録証

3 社会貢献 活動

健全で持続可能な地域社会づくり

私たち茨城トヨペットは、地域の皆様に愛され続ける企業であることを宣言致します。上記の地球環境を見据えた環境マネジメントシステムISO14001全事業所認証取得に向けた継続的な活動、茨城エコ事業所登録制度への全店舗認定。

1976年から毎年続いているふれあいグリーンキャンペーンでは県内の各自治体に3,800本以上の苗木を寄贈し続けています。

「環境・地域」愛。それが、私たち茨城トヨペットです。

コミュニティー参画
地域活動支援
環境活動を通しての社会貢献



CSR基本方針／環境方針／労働安全衛生方針

社是

「誠実」約束を守ること

関係法令を遵守し公正な企業活動と環境保全を行います。

「親切」気を配ること

社会、ステークホルダーと調和し、信用を第一義とした企業活動を行います。

「スピード」時間を大事にすること

既存の常識や枠組みにとらわれることなく新たな可能性にチャレンジします。

行動憲章

【お客様に対して】

- 私たちは、【お客様と一生涯“笑顔”のおつきあい。】【カーライフの“快適”と“安全”でお役立ち。】の基本理念に基づき、お客様に真に満足頂ける優れた商品とサービスの提供に努めます。
- 私たちは道路運送車両法、消費者契約法、自動車公正競争規約など関連法令およびその精神を遵守し、お客様に信頼される営業活動を推進します。
- 私たちは、個人情報保護法及びその精神を遵守し、お客様の個人情報保護の徹底に努めます。
- 私たちは、お客様の要請・期待に応えることを第一と考え、公正で誠実な応対を実践し、お客様との絆を深めます。

【社会・環境に対して】

- 私たちは、環境目的・目標を定めて継続的に環境改善に努め、事業活動を通じ地球環境・地域社会との調和ある成長を目指します。
- 私たちは、省エネ・省資源・リサイクルの推進により廃棄物を削減し、環境保護と汚染の予防に努めます。
- 私たちは、社会・経済の要請に応え、法令等を守り、「人間性尊重」の経営を実践します。
- 私たちは、コミュニティの成長と豊かな社会作りを目指し、社会貢献活動を積極的に推進します。
- 私たちは、交通安全対策へ積極的に取り組みます。

【取引先に対して】

- 私たちは、取引先を尊重し、長期的な視野に立って相互信頼に基づく共栄共存の実現に取り組みます。
- 私たちは、独占禁止法、下請法をはじめとする関連法令およびその精神を遵守します。
- 私たちは、社会通念の範囲を超える利益の供与、申し出、約束をせず、自由で公正な取引を維持します。

【茨城トヨペットのメンバーに対して】

- 私たちは、安全で健康的な職場環境作りに努めます。
- 私たちは、労働関連法令を遵守すると共に必要な自主基準を設け管理レベルの向上を図ります。
- 私たちは、継続的な安全衛生水準の向上を目指し、『作業手順書』に沿った作業の遂行を徹底します。
- 私たちは、危険ゼロ・健康障害ゼロを目指すために、危険性又は有害性等を調査し実施事項を決定して、事故・労働災害の未然及び再発防止を図ります。
- 私たちは、メンバーが生き生きと働けるように、相互信頼・相互責任の精神にのっとり、互いを思いやり、それぞれの考え方や立場を尊重します。
- 私たちは、メンバーが誠実に仕事に取り組み、新しい価値の創造を目指すことができるよう、個々人の自己啓発・成長を支援します。
- 私たちは、機密情報を厳重に扱うとともに、適時的確な情報開示に努めます。

2018年4月13日改定

茨城トヨペットのCSR活動推進体制



CSR活動を推進するために、2006年4月に取締役社長を委員長とする「CSR委員会」を設置し、本社を中心に各販売拠点等を含めた取り組み方針の決定やCSR活動のレビューを実施しています。また、同時にCSR委員会の下部組織として、社内の代表メンバーで構成する「CSR事務局」を設置しています。

茨城トヨペットに 最新技術 を見にいこう!

1

ママが買い物に行ってる間にマンガをたくさんよんじやうゾ〜!!

2

PON!

ん?

3

ママからメッセージがきたぞ

ママ
雨がふってきたらせんたくものをとりこんでネ!

ママ
♡<♡

4

おーい! 雨はふってきたかい?

えーと...

まだふってないヨ

5

メッセージでこんなやりとりができるなんて便利になったなァ

OK まだ だいじょうぶ...と

6

そういえばけさのチラシで「新しいプリウスもつながる」って書いてあったな

えー ナニナニ? なにがつながるの?

コレコレ

もぐもぐ

もぐもぐ

7

じゃあ 茨城トヨペットに いってみよう!!

(新しいプリウスにも乗ってみたいしネ)

あーい! おでかけおでかけ!

8

到着!!

9

茨城トヨペット つくば学園の森店

10

いらっしゃいませ!

こんにちは!

11

あの~ 新しいプリウスの「コネクタントカ」について

教えてもらえますか?

つながるやつー

つながるやつー

12

「コネクティッドサービス」についてですね!

はーい

まずは店内へどうぞ!

13

うあ〜! キレテ!!

ホテルみたい!

オシャレ♡

カッコイイ〜!

14

今までの店舗も次々とリノベーションされて

とってもすてきなお店になっているんですよ!

スゴイな〜

おおー! いってみたいなァ

15

ネエネエ さっきの「つながる」ってナニがつながるの?

ハイ! それでは「コネクティッドサービス」についてご説明いたします!

小川野田店

6号取手店

石岡東大橋店

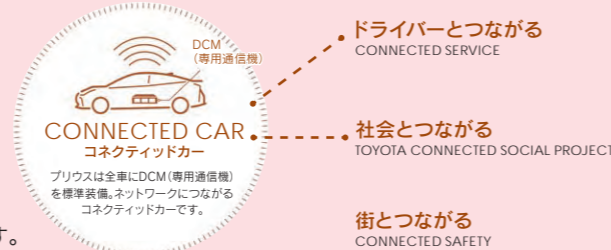
CONNECTED SERVICE

あなたに、「つながる安心」を
トヨタのコネクティッドサービス

16

トヨタのコネクティッドサービスとは

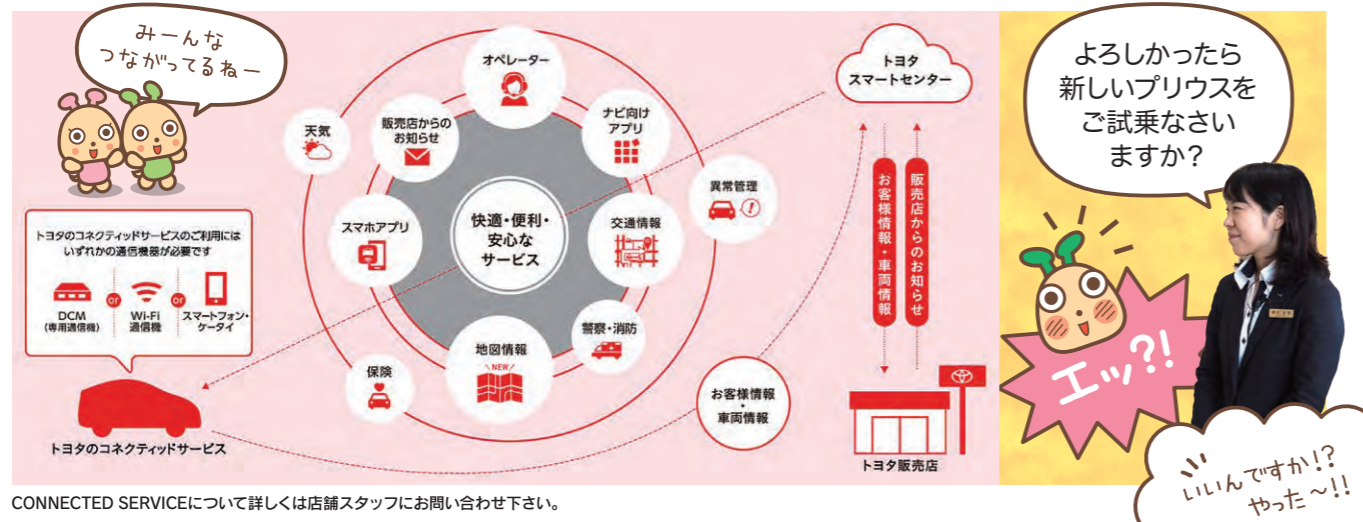
クルマはどこまで人に寄り添えるか、どこまで幸福に貢献できるのか。
未来の愛車のあり方を考えるTOYOTAのこたえ。
それがトヨタのコネクティッドサービスです。
曖昧なリクエストにもお応えするオペレーターサービスや、
遠隔で安全を守る「セキュリティサービス」。
クルマが、あなたとのドライブをもっと楽しく、快適に、安全にしています。



トヨタのコネクティッドサービスは、クルマと「トヨタスマートセンター」が通信でやりとりすることで
安心・安全、快適・便利なサービスをご提供するトヨタのつながるサービスです。

クルマがトヨタスマートセンターと通信でつながり、安心・安全、快適・便利なサービスをご提供します。「エージェント」はクルマとドライバーが対話する新しい関係を実現しました。また、様々なアプリをお客さまが選択してカーナビにインストールできる「Apps(アップス)」や、安心・安全を基軸とした「オンラインケア」の各種サービスが心ときめく快適・便利なドライブをお約束します。さらに、スマートフォン向けアプリで24時間365日お客さまのカーライフをサポートします。
※トヨタのコネクティッドサービスをお使いいただくためには、T-Connectへの申込み、クルマでの利用開始操作が必要となります。

<p>オペレーターサービス 24時間365日、専任のオペレーターがさまざまな情報を調べてくれます。</p>	<p>エージェント(音声対話サービス) ナビに話しかけるだけで、目的地や情報を手軽にスピーディーに検索できます。</p>	<p>LINEマイカーアカウント SNSアプリ「LINE」を介して、出発前に知りたい情報を教えてくれます。 ■「LINE」は、LINE株式会社の商標または登録商標です。</p>
<p>eケア (走行アドバイス)</p>	<p>ヘルプネット® (エアバッグ連動タイプ) ■「ヘルプネット®」は、株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。</p>	<p>マイカーSecurity (うっかり通知)</p>
<p>ドライブ診断</p>	<p>マップオンデマンド・ハイブリッドナビ</p>	

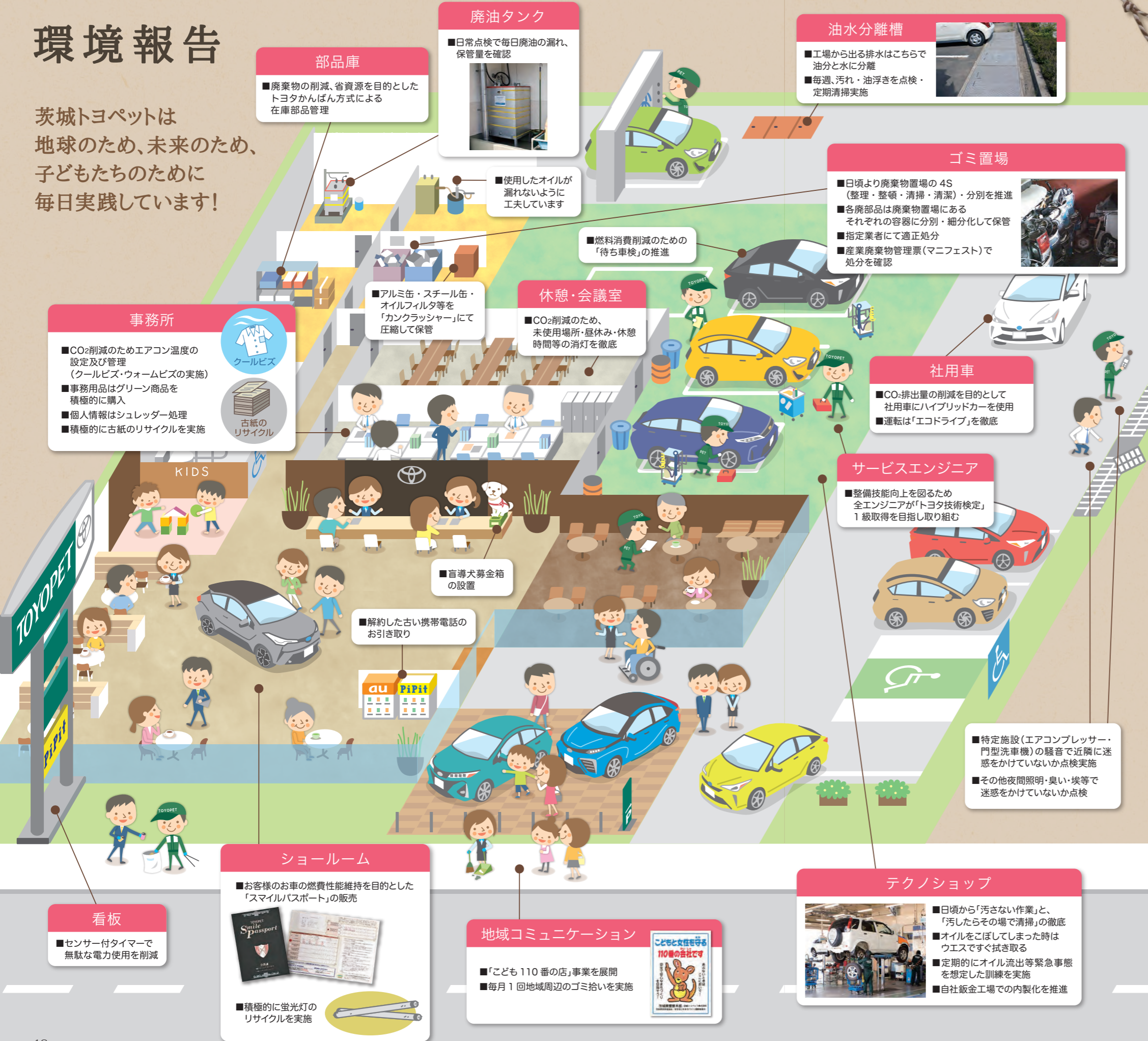


CONNECTED SERVICEについて詳しくは店舗スタッフにお問い合わせ下さい。

活動履歴	備考	関連ページ
1956年(昭和31年)	11月 水戸市五軒町に会社創立	
1964年(昭和39年)	本社現在地に移転	
1976年(昭和51年)	ふれあいグリーンキャンペーン開始	この年から毎年実施、これまで43回
1990年(平成2年)	茨城トヨペット杯ゲートボール大会開始	この年から毎年実施、これまで29回
1991年(平成3年)	本社・水戸千波店 新社屋完成	
2001年(平成13年)	ISO推進事務局開設 環境マネジメントシステム取組開始	
2002年(平成14年)	ISO14001 文書審査及び初回審査 水戸千波店・大宮ハイパス店でISO認証取得	
2003年(平成15年)	茨城トヨペット杯小学生トッジボール大会開始 ISO14001 定期審査、新たに本社及び8店 認証取得 2代目プリウス発売	この年から毎年実施、これまで17回 →P10
2004年(平成16年)	ISO14001 定期審査、新たに10店 認証取得	大津港店、大子ハイパス店、笠間大鳥居店、下妻店、石下ハイパス店、神栖店、守谷松並店、(U)日立田尻店、(U)6号水戸店、テク/センター
2005年(平成17年)	ISO14001 更新審査 登録更新、新たに2店 認証取得 レクサスつくば開店	勝田昭和通り店、潮来店
2006年(平成18年)	ISO14001 定期審査 ISO14001 2004年度版(改訂規格)に移行 市町村合併により一部店舗名称変更	
2007年(平成19年)	ISO14001 定期審査、新たに1店 認証取得 全社で環境マネジメント取り組み開始 セーフティーキャンペーン開始	レクサスつくば この年より毎年各店舗に備蓄水保存開始
2008年(平成20年)	ISO14001 更新審査(2回目)、新たに4店 認証取得 環境目標に「販売実績に応じて盲導犬基金へ寄付」を追加 第1回介助専門士養成講習実施 茨城工事業所に全店認定	笠松運動公園店、小川野田店、6号取手店、つくば西大橋店 41名受講 →P11 →P11 →P19
2009年(平成21年)	ISO14001 定期審査、新たに2店 認証取得 3代目プリウス発売 古紙リサイクル開始 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付 第2回 介助専門士養成講習実施	竜ヶ崎出し山店、ひたち野うしく店 募金を含め2,432,350円寄付 32名受講 →P11 →P11
2010年(平成22年)	ISO14001 定期審査、新たに1店 認証取得 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付 第3回 介助専門士養成講習実施 太陽光発電を導入したひたちなか昭和通り店オープン	PiPiサントル千波店 募金を含め2,914,673円寄付 29人受講 →P11 →P11
2011年(平成23年)	ISO14001 更新審査(3回目)、新たに1店 認証取得 東日本大震災発生 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付 トヨタ原体験プログラム開始 コンパクトハイブリッド アクア発売	ひたちなか昭和通り店 募金を含め2,775,174円寄付 この年より毎年実施 →P11 →P09
2012年(平成24年)	ISO14001 定期審査 太陽光発電を導入した神栖知手店オープン 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	募金を含め2,839,407円寄付 →P11
2013年(平成25年)	ISO14001 定期審査、新たに4店 認証取得 ウエルキャブステーション つくば西大橋店に設置 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	土浦荒川沖店、つくば東大通り店、土浦並木店、神栖知手店 募金を含め3,073,579円寄付 →P11 →P11
2014年(平成26年)	ISO14001 更新審査(4回目) 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	募金を含め2,984,476円寄付 →P11
2015年(平成27年)	ISO14001 定期審査 関東・東北豪雨により鬼怒川堤防決壊 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付 4代目プリウス発売	募金を含め2,918,439円寄付 →P11
2016年(平成28年)	ISO14001 定期審査、新たに3店 認証取得 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	(U)6号みのり店、(U)下妻店、レクサスCPOつくば 募金を含め3,001,086円寄付 →P11
2017年(平成29年)	ISO14001 更新審査(5回目) 太陽光発電、多目的スペース、災害時用井戸を導入したつくば学園の森店オープン LPGハイブリッド搭載 ジャパンタクシー発売 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	募金を含め3,029,731円寄付 →P11
2018年(平成30年)	ISO14001 定期審査・移行審査 日本盲導犬協会へ前年実績からの積立金を寄付	募金を含め3,286,992円寄付 →P11
2019年(平成31年)	ISO14001 定期審査、新たに1店 認証取得	つくば学園の森店

環境報告

茨城トヨペットは地球のため、未来のため、子どもたちのために毎日実践しています！



部品庫
 ■廃棄物の削減、省資源を目的としたトヨタかんぱん方式による在庫部品管理

廃油タンク
 ■日常点検で毎日廃油の漏れ、保管量を確認
 ■使用したオイルが漏れないように工夫しています

油水分離槽
 ■工場から出る排水はこちらで油分と水に分離
 ■毎週、汚れ・油浮きを点検・定期清掃実施

ゴミ置場
 ■日頃より廃棄物置場の4S(整理・整頓・清掃・清潔)・分別を推進
 ■各廃部品は廃棄物置場にあるそれぞれの容器に分別・細分化して保管
 ■指定業者にて適正処分
 ■産業廃棄物管理票(マニフェスト)で処分を確認

事務所
 ■CO₂削減のためエアコン温度の設定及び管理(クールビズ・ウォームビズの実施)
 ■事務用品はグリーン商品を積極的に購入
 ■個人情報シュレッダー処理
 ■積極的に古紙のリサイクルを実施

休憩・会議室
 ■CO₂削減のため、未使用場所・昼休み・休憩時間等の消灯を徹底

社用車
 ■CO₂排出量の削減を目的として社用車にハイブリッドカーを使用
 ■運転は「エコドライブ」を徹底

サービスエンジニア
 ■整備技能向上を図るため全エンジニアが「トヨタ技術検定」1級取得を目指し取り組む

■特定施設(エアコンプレッサー・門型洗車機)の騒音で近隣に迷惑をかけていないか点検実施
 ■その他夜間照明・臭い・埃等で迷惑をかけていないか点検

ショールーム
 ■お客様のお車の燃費性能維持を目的とした「スマイルパスポート」の販売
 ■積極的に蛍光灯のリサイクルを実施

地域コミュニケーション
 ■「こども110番の店」事業を展開
 ■毎月1回地域周辺のゴミ拾いを実施

テクノショップ
 ■日頃から「汚さない作業」と、「汚したらその場で清掃」の徹底
 ■オイルをこぼしてしまった時はウエスですぐ拭き取る
 ■定期的にオイル流出等緊急事態を想定した訓練を実施
 ■自社鍛金工場での内製を推進

看板
 ■センサー付タイマーで無駄な電力使用を削減

茨城トヨペットの環境保全活動

地球環境の保護と豊かな社会を実現するために

かけがえのない地球環境を守り、次の世代へと残していくことが現在を生きる私たちの重要な使命だと考えます。茨城トヨペットはより環境にやさしい企業を目指し、自然とのふれあいやクリーンアップ活動等に取り組んでいます。

水戸千波湖周辺 清掃活動

茨城トヨペットは地域社会福祉活動の一環として、毎年行われる水戸市祭り「黄門まつり」での千波湖畔火花大会開催翌日の早朝、約80名の社員がボランティアとして清掃活動を行っています。



お店周辺の清掃活動

茨城トヨペットでは各お店周辺の清掃活動を展開しています。始業前にスタッフ有志が集い、地域社会福祉活動の一助となるべく清掃活動を行っています。



2018年度環境指向型事業場表彰

関東運輸局より、環境対策への取り組みが積極的で優良な事業場として、つくば東大通り店が関東運輸局長賞を受賞しました。2018年10月23日(火)に表彰式が行われ、石川店長が表彰を受けました。



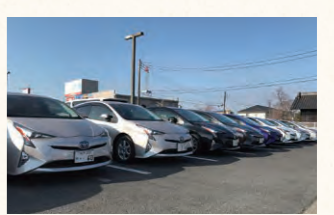
茨城エコ事業所認定

茨城エコ事業所登録制度は、事業所の規模や業種等に関わらず、環境に配慮した取組を行う事業所を、茨城県が「茨城エコ事業所」として登録して、その取組を広く県民の皆様を紹介することにより、環境に配慮した取組の普及・啓発を図り、環境への負荷の少ない循環型社会づくりを寄与することを目的としています。茨城トヨペットは、2008年10月14日付けで茨城エコ事業所として登録認定されました。



社用車をハイブリッドに

茨城トヨペットは地球環境保護活動の一環としてCO₂排出量の削減に取り組んでいます。社用車として、「プリウス」や「アクア」などハイブリッドカーを多数使用しています。



環境報告

茨城トヨペットが実践する
環境保全・地球温暖化防止への取り組み

1 低燃費・低排出ガス車の社会への提供

2018年度 ハイブリッド車販売台数 **3,463台**

1997年、世界初の量産型ハイブリッドカーとして誕生したプリウス。発売以来、日本国内はもとより世界中でたくさんのオーナーの方々に愛されています。

茨城トヨペットでも、この世界最高の環境性能を追求したプリウスをはじめとする環境にやさしいハイブリッド車をお客様にお届けしています。



2 安心品質のお車の提供

2018年度 U-Car小売台数 **3,137台**

下取したお車の徹底した事前点検と社内クリーニング、エンジンオイルやエレメント交換等の整備を行い、次のお客様に高品質かつ安心の中古車をお届け。トヨタならではの「3つの安心※1」をセットにした全国統一ブランド「T-Value」も数多く取り揃えるなど、環境保全型ビジネスを推進しています。

※1: 車両検査証明書、まるごとクリーニング、ロングラン保証

3 お客様のお車の燃費性能維持

2018年度 車検入庫台数 **33,378台**

スマイルパスポート会員数※2 **40,552件**

※2: 2019年4月現在

茨城トヨペットには、レースや技術コンクールに出場し、腕を磨いた整備のプロフェッショナルが数多く在籍しています。トヨタブランドの高い品質と確実な作業で、お客様の愛車の点検・車検整備をスピーディに実施いたします。また、燃費性能維持、お客様が快適にお車をご使用いただくために、定期的なメンテナンスをサポートするメンテナンスパックメニュー「スマイルパスポート」をお勧めします。



4 廃油・廃部品の適正処理

廃棄物の種類と主な処分方法

古紙・ダンボール・新聞紙・雑誌等	新たな紙製品に再生
樹脂バンパー【トヨタ車のみ】	自動車部品に再生
バッテリー	回収後リサイクル
廃油	重油に再生
金属部品	金属製品に再利用
プラスチック類/ガラスくず及び陶磁器くず/電池/冷却水/シュレッダーくず	回収後、適正に処分(一部リサイクル)
タイヤ	工場燃料に利用
ガラス/蛍光管	ガラス製品に再生

産廃処理費用推移

	01年度【基準年】	15年度	16年度	17年度	18年度
産廃処理費用	20,611	6,498	11,122	10,897	12,926
1店舗当たり(2001年比)	606	162 (26.8%)	278 (45.9%)	272 (44.9%)	323 (53.3%)

単位:千円

環境保全は発生源対策が基本と考え、事業活動全般の領域で省資源化・分別・リサイクル推進と廃棄物の削減、汚染の予防に努めています。

お車を快適な状態に保つための点検・整備の結果、廃油、冷却水、ガラスくず、廃プラスチック、バンパー、バッテリー、金属類とさまざまな廃棄物が発生します。これら廃棄物の発生量をおさえるため、廃棄物保管所では廃棄物の種類ごとに分別することでリサイクルしやすくしています。

また、缶圧縮機を全拠点に配備。オイルの缶やオイルフィルターは圧縮することで容量を大幅に減少します。このような活動の結果、2018年度の1店舗あたりの産廃廃棄物処理費用は2001年度比53.3%まで圧縮できました。

5 省電力

使用電力量推移

	01年度【基準年】	15年度	16年度	17年度	18年度
使用電力量	4,549,165	3,499,937	3,496,595	3,477,086	3,424,837
1店舗当たり(2001年比)	126,366	83,332 (65.9%)	83,252 (65.9%)	82,788 (65.5%)	79,647 (63.0%)

単位:kwh

新店舗や改築時の省電力タイプ照明・冷暖房器具の採用、こまめな消灯やクールビズ・ウォームビズの導入による冷暖房の温度調整などの励行を行い省電力に努めています。2018年度の1店舗あたりの使用電力量は2001年度比で63.0%でした。



茨城トヨペットでは「販売」「整備」「廃棄」にかかわる過程での環境影響に対応するため、環境目標を設定し【低燃費・低排出ガス車の社会への提供】【廃油・廃部品の適正処理】【テクノショップの管理】【CO2の削減】などに取り組んでいます。環境目的・目標が計画通りに進んでいるか、決まりや手順がきちんと運用されているかをチェックするため、毎年10～11月に【内部監査】、翌1～2月には当社の環境マネジメントがISO14001の要求事項に適合して構築・運用されていることを確認する第三者機関による【定期審査】が行われます。

2018年度の定期審査及び移行審査は、日本自動車研究所認証センターの審査員により、2019年1月22日～24日の3日間で行われました。今回の審査では、不適合が0件、観察事項が4件ありました。観察事項については次回審査時に確認されることとなります。

環境マネジメントはこのようなプロセスを経て、仕組みを継続的に改善しています。

6 燃料使用量

燃料使用量推移

	01年度【基準年】	15年度	16年度	17年度	18年度
原油換算使用量	1,081,007	752,235	754,840	757,117	693,322
1店舗当たり(2001年比)	30,028	18,347 (61.1%)	18,411 (61.3%)	18,466 (61.5%)	16,910 (56.3%)

単位:ℓ

当社で使用したガソリン、軽油、灯油などの燃料を原油に換算して年度ごとの使用量を把握しています。社用車、営業車などの車両用としての使用が主な内訳です。低燃費車プリウスの導入やエコドライブなどによる削減を実施しています。2018年度の1店舗あたりの原油換算使用量は、2001年度比で56.3%でした。

7 CO2排出量

CO2排出量推移

	01年度【基準年】	15年度	16年度	17年度	18年度
CO2排出量	5,340	3,258	3,043	3,022	3,035
1店舗当たり(2001年比)	148.3	77.6 (52.3%)	72.5 (48.8%)	71.9 (48.5%)	72.3 (48.7%)

単位:t-CO2(二酸化炭素トン): さまざまな温室効果ガス(CO2、メタン、一酸化二窒素など)をCO2に換算し、t(トン)単位で表示した値。

電力使用量、燃料使用量削減の結果、1店舗あたりのCO2排出量も削減しています。2018年度の1店舗あたりのCO2排出量は、2001年度比で48.7%でした。

※2006年度より政府によって公表された電力会社の実績値を用いて算定を行うことが出来るため、電力部分の算定に昭和シェル石油公表値を使用しています。

環境目的・目標

	環境目的	環境目標	環境影響	評価
環境保全の推進	低燃費・低排出ガス車の社会への提供	低燃費車・電動車の普及	地球温暖化防止 大気汚染予防	△
	安心品質のお車の提供	U-Car販売の促進		△
	お客様のお車の燃費性能維持	車検入庫台数 目標達成	△	
	安心品質のお車の提供・省資源の推進	钣金整備台数の向上及び再修理率の低減	資源枯渇低減	△
環境保全	省資源の推進	新車受注毎の積立	社会貢献 盲導犬の普及	○
		U-Car販売毎の積立		○
		車検ご入庫毎の積立		○
テクノショップの管理	CO2の削減	電気使用量の削減 燃料使用量の削減	地球温暖化防止/資源枯渇低減	○
	省資源の推進	古紙リサイクルの推進 蛍光灯リサイクルの推進		○
	廃棄物の適正処理	リサイクルの推進と廃棄物の削減	生活環境の保全/公衆衛生の向上	○
	エアークンプレッサー・洗車機の騒音管理	運用手順の遵守、自主点検の実施	健康障害予防	○
テクノショップ	緊急事態への対応	油水分離槽の点検・定期清掃実施	水質保全/公害防止	○
		緊急事態発生時の対処方法訓練実施		○

8 古紙リサイクルの推進

2018年度 古紙リサイクル量(全店) **120,750kg**

茨城トヨペットでは、オフィスから出る紙をリサイクルする取り組みを2009年度より始めました。2018年度は樹齢30年の木 約2,415本※3がリサイクルできました。

※3: 50kgの紙は樹齢30年の木1本分とされています。



9 トヨタ技術検定

2018年度 トヨタ技術検定1級保有状況

	保有者数	保有者比率	店舗あたり
当社	178人	58.9%	4.6人
全国	-	54.9%	4.3人

2018年度 トヨタエスティメーション(钣金見積もり)検定1級保有状況

	保有者数	1級在籍店舗比率
当社	157人	100%
全国	-	82.6%

トヨタの技術力を支えるサービススタッフ。茨城トヨペットには技術を磨いた整備のプロフェッショナルが数多く在籍しています。

●2001年度は環境マネジメント導入開始年のため、全てのデータで基準年度としています。
●昨年度のデータの集計に一部誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

県内全域に及ぶ安心のネットワーク

茨城トヨペットは
お客様のカーライフを
県内全域に及ぶ
安心のネットワークで
トータルサポートいたします。

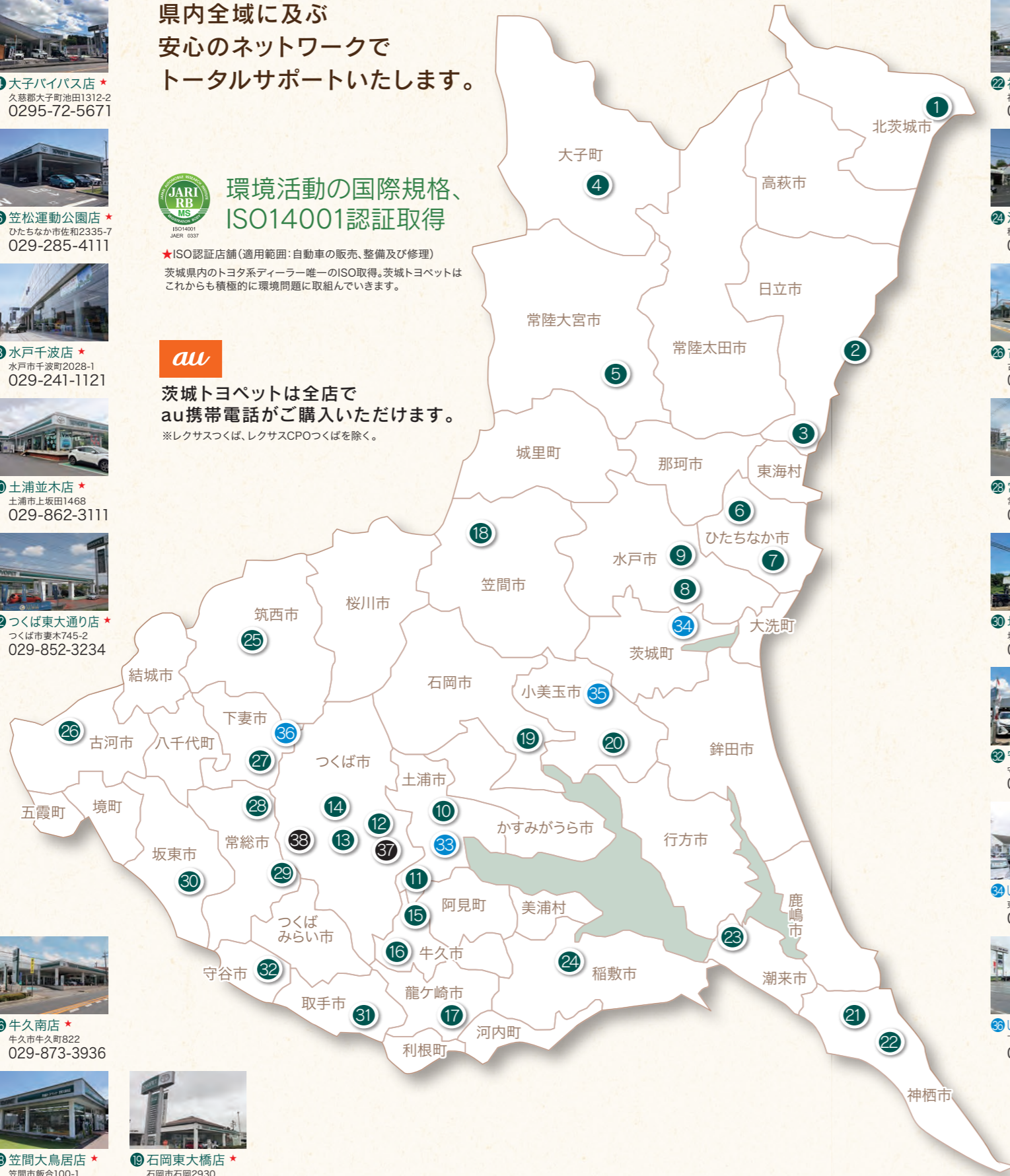
 環境活動の国際規格、
ISO14001認証取得

★ISO認証店舗(適用範囲:自動車の販売、整備及び修理)
茨城県内のトヨタ系ディーラー唯一のISO取得。茨城トヨペットは
これからも積極的に環境問題に取り組んでいきます。



茨城トヨペットは全店で
au携帯電話がご購入いただけます。

※レクサスつくば、レクサスCPOつくばを除く。



1 大津港店★
北茨城市関南町神岡下339-1
0293-46-5551



2 日立田尻店★
日立市田尻4-36-1
0294-42-9611



3 日立森山店★
日立市森山町5-1-8
0294-52-6306



4 大子バイパス店★
久慈郡大子町池田1312-2
0295-72-5671



5 大宮バイパス店★
常陸大宮市泉517-6
0295-52-1171



6 笠松運動公園店★
久慈郡大子町池田1312-2
0295-72-5671



7 ひたちなか昭和通り店★
ひたちなか市中根888-1
029-272-5671



8 水戸千波店★
水戸市千波町2028-1
029-241-1121



9 アートタワー水戸店★
水戸市泉町2-4-1
029-226-9311



10 土浦並木店★
土浦市上坂田1468
029-862-3111



11 土浦荒川沖店★
土浦市荒川沖471-1
029-842-1234



12 つくば東大通り店★
つくば市妻木745-2
029-852-3234



13 つくば西大橋店★
つくば市西大橋648-3
029-858-2850



14 つくば学園の森店★
つくば市学園の森3-7-1
029-856-7211



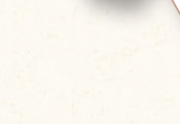
15 ひたち野うしく店★
牛久市ひたち野東1-24-4
029-871-4361



16 牛久南店★
牛久市牛久町822
029-873-3936



17 竜ヶ崎出し山店★
竜ヶ崎市野原町79
0297-62-7631



18 笠間大鳥居店★
笠間市飯合100-1
0296-74-4511



19 石岡東大橋店★
石岡市石岡2930
0299-23-2291



20 小川野田店★
小美玉市川戸1353
0299-58-2831



21 神栖店★
神栖市堀割3-3-8
0299-92-5420



22 神栖知手店★
神栖市知手3106-19
0299-95-1121



23 潮来店★
潮来市上戸304-1
0299-64-6010



24 江戸崎店★
稲敷市江戸崎甲2561-1
029-892-5671



25 筑西神分店★
筑西市上戸393-1
0296-24-5311



26 古河東牛谷店★
古河市東牛谷492-5
0280-98-0500



27 下妻店★
下妻市田下661
0296-43-3706



28 常総石下店★
常総市新石下1648-1
0297-42-0567



29 常総中妻店★
常総市中妻町248
0297-22-2111



30 坂東店★
坂東市辺田1402-73
0297-36-0567



31 6号取手店★
取手市井野台4-1-1
0297-74-8111



32 守谷松並店★
守谷市松並2000-42
0297-46-3511



33 U-Carセンター土浦高津店★
土浦市上高津726-3
029-823-6116



34 U-Carセンター6号水戸店★
東茨城郡茨城町長岡4255-3
029-292-7221



35 U-Carセンター6号みのり店★
小美玉市西郷1531-7
0299-48-2070



36 U-Carセンター下妻店★
下妻市高道祖1423-1
0296-45-1566



37 レクサスつくば★
つくば市竹園1-4-3
029-855-7301



38 レクサスCPOつくば★
つくば市西岡418-59
029-861-1150



茨城トヨペット株式会社 概要

設立 1956(昭和31)年11月1日
代表取締役社長 幡谷定俊
資本金 5,000万円
従業員 741人(2019年4月現在)
事業内容 新車販売、中古車販売、自動車買取、自動車整備、
保険代理店業、通信機器販売、通信設備施工、
レクサス事業、カーシェアリング事業

営業状況(2019年3月期)

売上高	394.9億円	U-Car小売台数	3,137台
新車販売台数	8,114台	車検整備台数	33,378台
車両総整備台数	253,217台		

新車販売
充実のラインナップを県内全域で販売。幅広いカテゴリーの中から“あなたにピッタリ”が必ず見つかる!

U-Car販売
豊富な在庫からあなたにぴったりのクルマがきっとみつかります!

サービス
県内200人以上のエンジニアがお客様のお車をお車の大切な技術をサポートいたします。

クレジット
【TOYOTA TS CUBIC CARD】で豊かなカーライフをご提案いたします。

保険
万が一のための各種損害保険で、お客様のくらしをサポートいたします。

携帯電話
専門のスタッフが、au携帯電話の説明から、新規登録・機種変更・アフターサービスまで、きめ細かにお客様をサポートします。

茨城トヨペットホームページをご覧ください!

車検・点検・整備は当社HPからお申し込みできます。
<https://www.ibaraki-toyopet.co.jp/>



茨城トヨペット公式SNS クルマ以外の楽しめる情報も、参加型イベント情報も盛りだくさん!!

Facebook Instagram LINE



前号(茨城トヨペットCSRレポート2018)にて
お客様から寄せられた

ご意見・ご感想

茨城トヨペットへのご意見

- 太子バイパス店では、いつも親切笑顔で迎えてくれます。心がほっとしますね。
- アクシデント発生時、水戸千波店で早急に対応していただき、大変心強かったです。代車の手配も助かりました。
- 日立田尻店のサービスの徹底振りはプロとしての視点を感しました。
- 車の定期点検時に技術者からいねいに説明がうけられてよくわかる。住所を変えたら車検証などの変更手続きを担当者がすみやかにしてくれました。感謝!!
- 今後ともCSR3本の柱確実に励行して行って下さい。
- いく事務所へ行っても質問するといねいに説明してくれ安心しています。今後も変わらずのお客様を大事にして下さる事を希望します。
- 高齢者を対象とした車の安全教室を是非企画を望みます。
- 訪店の折のコーヒー、茶菓子は楽しみです。いつもありがとうございます。
- 一年通して多彩な催しものが多いのにはびっくりしました。地域との密着さが伝わってきました。素晴らしい企業を目指して頑張ってください。
- 車の販売はもちろんのこと、これからも環境への取り組みや社会貢献活動を続けていってほしいと願っています。
- 社員の方たちが生き生きと働いているので感心しました。
- 家族で参加できるイベントの企画をお願い致します。
- 突然のトラブルにも快く対応して下さい最寄り店(6号取手店)、担当の栗林さんには感謝しております。今後ともよろしくお願いします。
- 予約点検の日の前日の夕方に毎回TELがあります。これは何年も前から必ずです。守ってくれ忘れることはありません。ありがたいです。
- 笠間大鳥居店を30年以上妻と私でお世話になっています。いつも丁寧に説明して頂き感謝しています。
- 今後も女性や子供が気軽に入れるような雰囲気づくりをお願いします。
- エコドライブやエコにつながる車のケアなどのことを学べる教室などが開かれると嬉しいです。

本誌へのご感想

- 地域密着の会社で多方面に貢献されているのが良く分かります。カラフルなページで読みやすいですね。
- 社長である幡谷さんの「経営の第一は人である」「一人の百歩より百人の一步」素晴らしいメッセージを読ませて頂き感謝です。
- 茨城トヨペットの誓いのページで御社の取り組みやお客様への心構えが良く分かりました。子供たちの未来のための活動が多く良いと思いました。
- 年を重ねる毎に読み易く、編集の努力を感じます。また販売会社の社員(支店)を登場させる等親しみ易さもUPしました。
- このCSRレポートで貴社の会社方針等が理解できとても良いと思います。
- 幡谷定俊社長のトップメッセージを読ませて頂きました。長い間のご努力・明るい展望がすばらしいです。
- どのような取り組みをしているのか、普段生活をしている中では分かりませんでしたが、報告内容を読み、また実際に目にし努力されているのだと思いました。
- このような年間でのまとめたレポートは大事で大切なことだと思います。PR(継続及び実行)していくことが重要です。
- イラスト・マンガ・写真を用いて非常に読みやすいです。

環境や地域社会へ取り組んでいること

- 小学生・中学生の登校下校時間帯に散歩を兼ねながら防犯活動を推進しているところです。
- シルバー世代の生きがいに向け体操や学びについて計画しています。
- 定期的な町のクリーン作戦の他に自分の住んでいる道路の清掃をしています。
- パピーウォーカーとして貢献しています。
- 油まみれの皿を洗うときに新聞紙やトイレトーパーでふいてから水を流して洗っています。
- 常に献血に協力しています。障害者の社会へ出るための支援の事に従事しています。
- 地域でのイベントに各種生徒が参加しお互いのふれあいを深めとてもいい関係結びをし安全安心も確保されています。
- 地域での霞ヶ浦清掃活動を年1~2回実施しています。
- 家庭ゴミの分別、段ボール等やペットボトルの回収、町内での奉仕作業と個人で出来る小さな事ですが実行しています。
- 奉仕の気持ちを常にもちながら前向きに生活していきたいと考えています。
- 道路でスピードを出さず安全に運転しています。

たくさんの貴重なご意見・ご感想、ありがとうございました。

ご意見 ご感想を お聞かせください!

「茨城トヨペット CSRレポート 2019」を最後までお読みいただき、ありがとうございました。皆様からのご意見・ご感想などを本誌に付属の専用はがき(切手は必要ありません)にてお送りください。いただいたご意見・ご感想は今後の改善に活かしてまいります。

おハガキをいただいた方の中から **先着100人**の方に
茨城トヨペットオリジナル トートバッグを1つ
プレゼント致します。

応募締切/2020年9月30日(当日消印有効)

プレゼントは先着順に発送いたします。お早めのご応募お待ちいたしております!

当選の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

■お寄せいただいたアンケートのお答えご意見は、次回発行の「茨城トヨペットCSRレポート」に掲載させていただく場合があります。予めご了承ください。(個人名等は掲載いたしません) ※ご応募いただいた方の個人情報は、プライバシー保護を遵守し、収集させていただいた個人情報は、プレゼントの発送業務以外には使用致しません。



本体サイズ:W48×H40×D15cm
素 材 :キャンパス 綿100%
カラ- :ナチュラル
■バッグのデザインは変更になる場合があります。
**プレゼントは数に限りがございます。
万一品切れの場合はご容赦ください。**